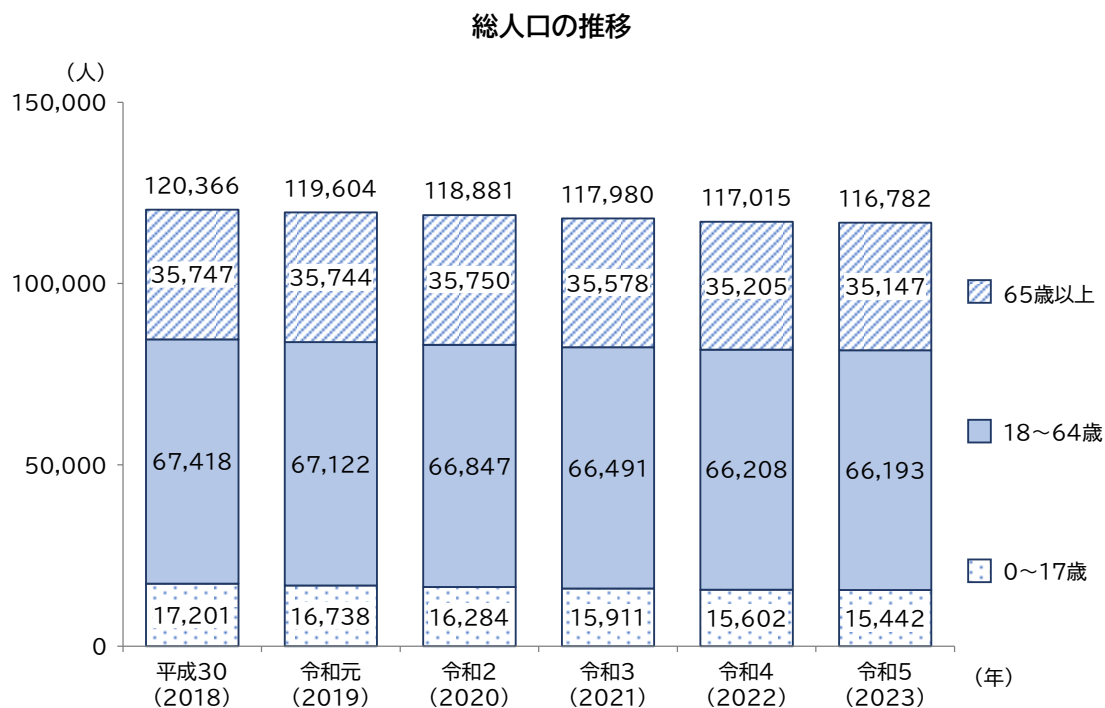


第2章 本市における動向

1 総人口の推移

本市の総人口は年々減少しており、令和5年に116,782人となっています。

年代別にみると、増加傾向にあった「65歳以上」が令和3年以降減少に転じたことにより、「0～17歳」「18～64歳」「65歳以上」いずれも減少傾向となっています。



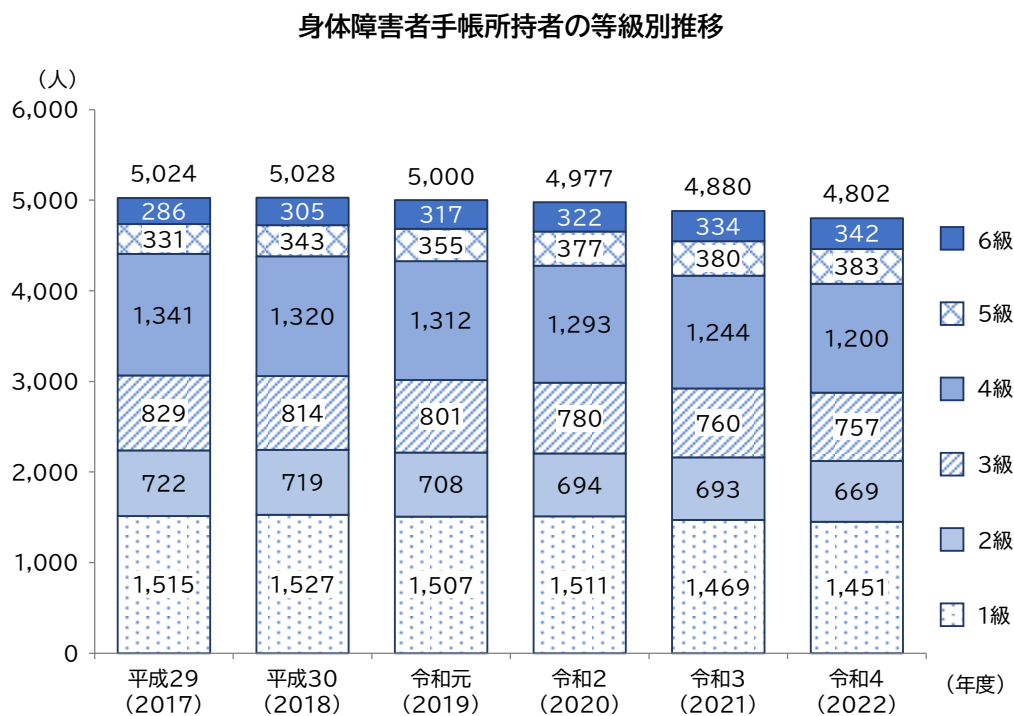
資料:住民基本台帳(各年10月末日現在)

2 障害のある人の数等の推移

(1) 身体障害者手帳所持者数の推移

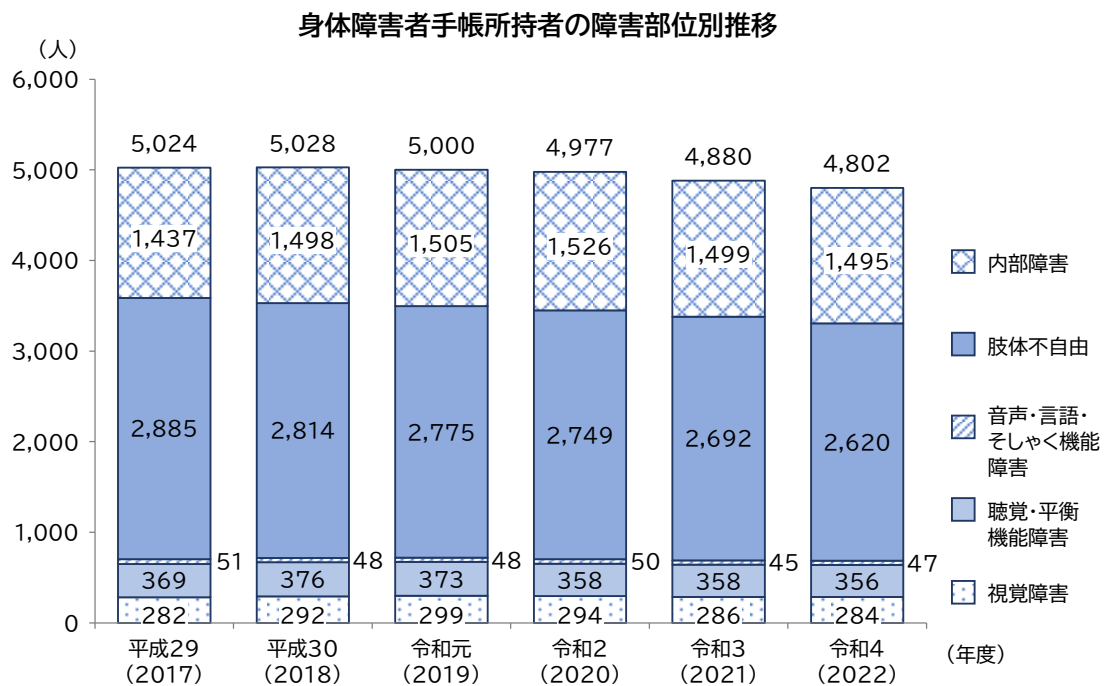
身体障害者手帳所持者数の推移をみると、手帳所持者数は減少傾向にあり、令和5年3月末日現在4,802人となっています。

等級別の推移をみると、1級の手帳所持者数が1,451人と最も多く、次いで4級の手帳所持者数が1,200人となっています。



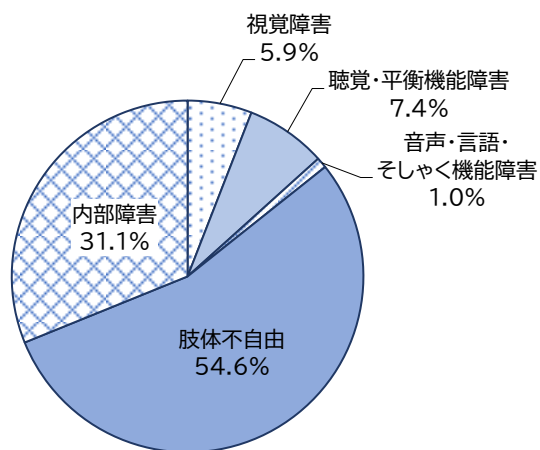
資料：福祉行政報告例(各年度未現在)

身体障害者手帳所持者数を障害の部位別で見ると、肢体不自由が2,620人(54.6%)と最も多く、次いで内部障害が1,495人(31.1%)となっています。



資料:福祉行政報告例(各年度末現在)

障害部位別構成比



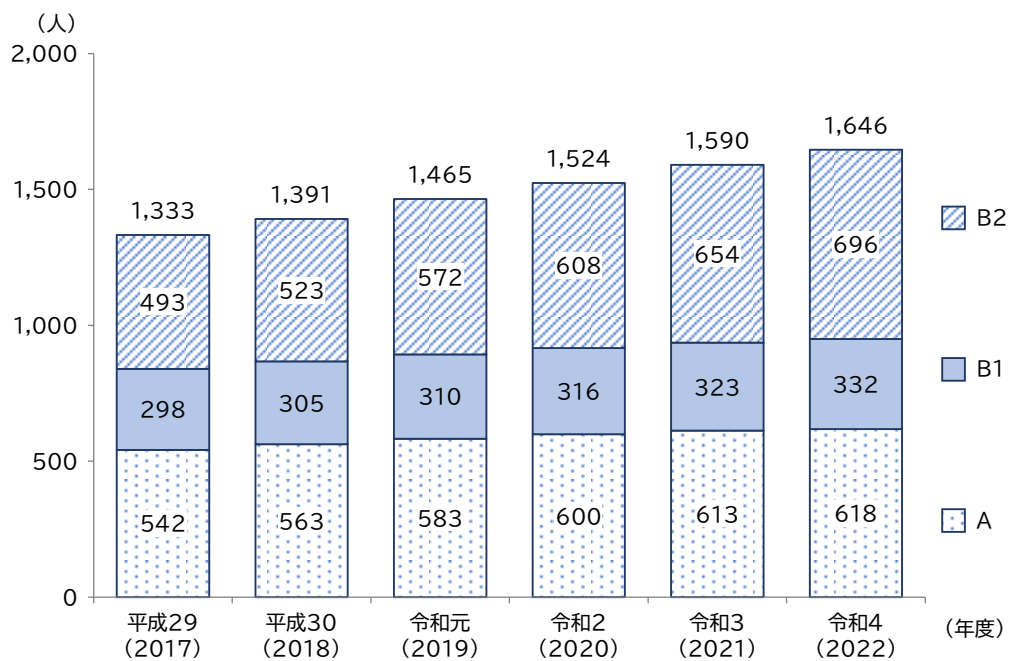
資料:障害福祉課(令和5年3月末日現在)

(2)療育手帳所持者数の推移

療育手帳所持者数の推移をみると、手帳所持者数は増加傾向にあり、令和5年3月末日現在1,646人となっています。

程度(判定)別の推移をみると、B2の手帳所持者数が696人と最も多く、次いでAの手帳所持者数が618人となっており、B2の手帳所持者数の伸びが大きくなっています。

療育手帳所持者数の障害の程度別推移

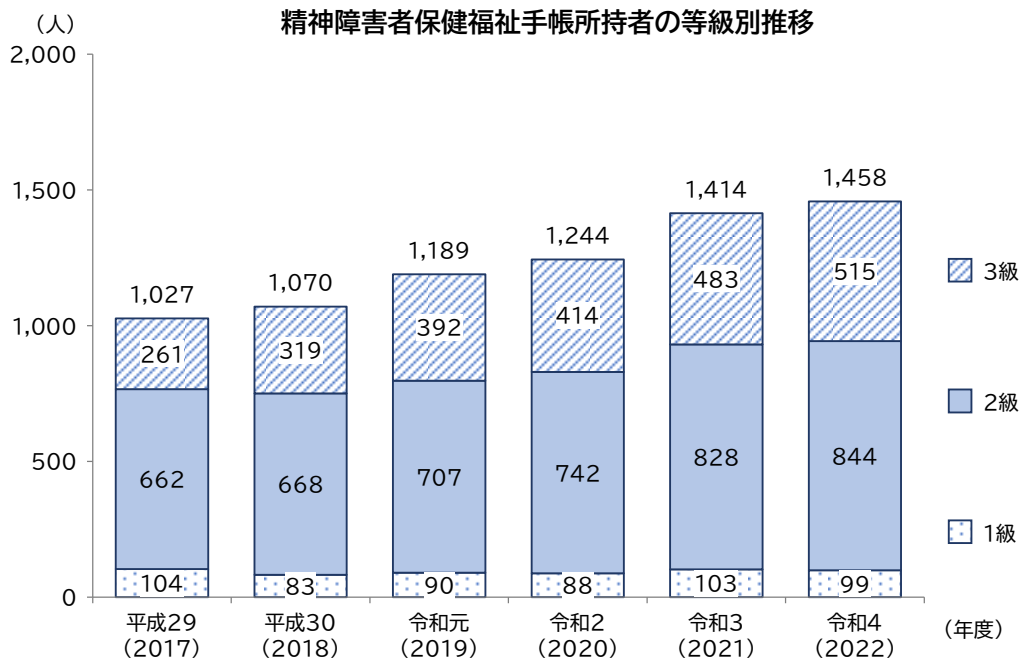


資料:福祉行政報告例(各年度末現在)

(3)精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移

精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移をみると、手帳所持者数は増加傾向にあり、令和5年3月末日現在1,458人となっています。

等級別の推移をみると、2級の手帳所持者数が844人と最も多く、次いで3級の手帳所持者数が515人となっています。2級と3級の手帳所持者数は増加傾向と、1級の手帳所持者数は横ばい傾向となっています。



資料：福祉行政報告例(各年度末現在)

(4)年齢別障害者手帳所持者数

障害者手帳所持者の割合を年齢別でみると、身体障害者手帳所持者数は「65歳以上」が10.25%と、療育手帳所持者数は「18歳未満」が2.48%と、それぞれ他の年齢層と比べて高くなっています。

年齢層別障害者手帳所持者数

単位：人

	18歳未満	18歳以上 65歳未満	65歳以上	合計
人口総数(住民基本台帳人口)	15,442	66,193	35,147	116,782
身体障害者手帳所持者数	75 (0.49%)	1,164 (1.76%)	3,601 (10.25%)	4,840 (4.14%)
療育手帳所持者数	383 (2.48%)	1,173 (1.77%)	93 (0.26%)	1,649 (1.41%)
精神障害者保健福祉手帳所持者数	95 (0.62%)	1,185 (1.79%)	237 (0.67%)	1,517 (1.30%)

資料：庁内調べ(令和5年10月末現在)

注記：下段は年齢層別の人口総数に対する比率

(5) 障害児の就学・就園状況

令和4年5月1日現在、市内の小中学校における支援学級は計106学級で、在籍児童・生徒数は566人となっており、在籍児童・生徒数は増加傾向にあります。また、視覚支援・聴覚支援・支援学校に通っている児童・生徒数は計58人となっています。

支援学級の状況(小学校)

単位:人

	平成 29 年 (2017)	平成 30 年 (2018)	令和元年 (2019)	令和 2 年 (2020)	令和 3 年 (2021)	令和 4 年 (2022)
設置校数(校)	15 校	15 校	15 校	15 校	15 校	15 校
総児童数	5,559	5,509	5,369	5,279	5,137	5,005
学級数(学級)	55 組	60 組	64 組	64 組	68 組	74 組
児童数	258	284	309	343	362	411

資料:教育委員会(各年5月1日現在)

支援学級の状況(中学校)

単位:人

	平成 29 年 (2017)	平成 30 年 (2018)	令和元年 (2019)	令和 2 年 (2020)	令和 3 年 (2021)	令和 4 年 (2022)
設置校数(校)	7 校	7 校	7 校	7 校	7 校	7 校
総生徒数	3,091	2,863	2,759	2,643	2,657	2,601
学級数(学級)	22 組	25 組	27 組	27 組	28 組	32 組
生徒数	108	104	112	123	140	155

資料:教育委員会(各年5月1日現在)

視覚支援・聴覚支援・支援学校在籍者数

単位:人

	平成 29 年 (2017)	平成 30 年 (2018)	令和元年 (2019)	令和 2 年 (2020)	令和 3 年 (2021)	令和 4 年 (2022)
小学部	25	27	23	31	30	28
中学部	23	17	16	18	28	30
合計	48	44	39	49	58	58

資料:教育委員会(各年5月1日現在)

保育所における障害児の在籍数

単位:人

	平成 29 年 (2017)	平成 30 年 (2018)	令和元年 (2019)	令和 2 年 (2020)	令和 3 年 (2021)	令和 4 年 (2022)
在籍児童数	2,117 (902)	2,135 (885)	2,180 (916)	2,193 (881)	2,154 (887)	2,147 (877)
在籍障害児数	80	90	82	83	94	96

()内は3歳未満 資料:子ども施設課(各年5月1日現在)

(6)職員における障害のある人の雇用状況

令和5年3月末日現在、松原市役所における障害のある人の雇用人数は22人となっています。算定基礎労働者数に対する雇用率は3.35%であり、法定雇用率(2.60%)を満たしています。

本市の職員における障害のある人の雇用状況

	算定基礎労働者数	障害のある人の雇用人数	雇用率
平成 29 年度 (2017)	627.0人	23.0人	3.67%
平成 30 年度 (2018)	616.0人	25.0人	4.06%
令和 元 年度 (2019)	601.0人	20.0人	3.33%
令和 2 年度 (2020)	661.5人	22.0人	3.33%
令和 3 年度 (2021)	656.0人	22.0人	3.35%
令和 4 年度 (2022)	657.5人	22.0人	3.35%

資料:大阪労働局(各年度末現在)